

## ⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-10349

⑬ Int. Cl.<sup>5</sup>B 65 H 29/22  
31/00  
G 03 G 15/00

識別記号

1 0 7

庁内整理番号

Z 7539-3F  
A 8712-3F  
8607-2H

⑭ 公開 平成2年(1990)1月23日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 原稿搬送装置

⑯ 実 願 昭63-87728

⑰ 出 願 昭63(1988)6月30日

⑱ 考 案 者 村 田 和 築 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内  
 ⑲ 考 案 者 川 野 実 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内  
 ⑳ 考 案 者 三 浦 和 信 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内  
 ㉑ 考 案 者 名 越 満 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内  
 ㉒ 出 願 人 コニカ株式会社 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

給送すべき原稿を載置する給紙トレイと、前記給紙トレイから原稿を1枚毎原稿露光部の原稿台に向けて給送する原稿給送手段と、前記原稿台上に配設され、前記原稿給送手段から給送される原稿を搬送し、前記原稿台面上の露光位置に定置させ露光が終了したとき原稿を前記原稿台上から排出する原稿搬送手段と、露光処理の終了した原稿を排紙トレイ上に排出させる排紙手段とを有する原稿搬送装置において、前記給紙トレイの下方で、前記原稿搬送手段の上面側に排紙トレイを設け、該排紙トレイの原稿載置面のうち、前記原稿搬送装置の操作手前側に、排紙トレイ上に収容された処理済み原稿取出し用の凹部を形成したこと

を特徴とする原稿搬送装置。

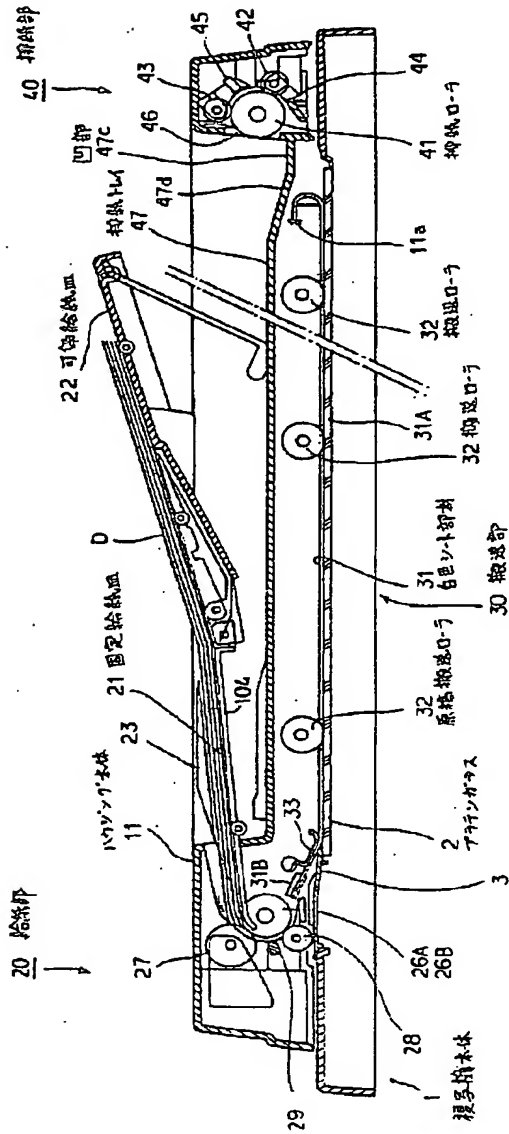
## 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の原稿搬送装置の断面図、第2図は給紙部、搬送部、排紙部の関係を示す構成図、第3図は該装置の斜視図である。

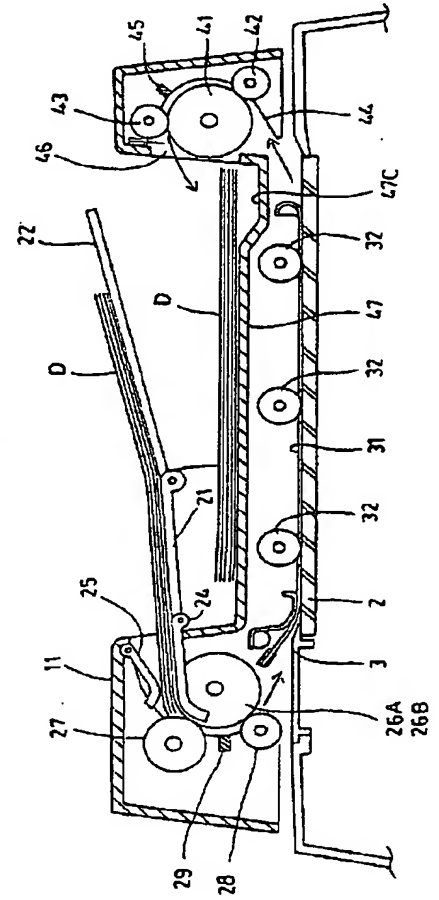
1……複写機本体、2……プラテンガラス、10……原稿搬送装置、11……ハウジング本体、20……給紙部、21……固定給紙皿(給紙トレイ)、22……可動給紙皿(給紙トレイ)、30……搬送部、31……白色シート部材、32……原稿搬送ローラ、40……排紙部、41……排紙ローラ、46……排紙開口、47……排紙トレイ、47a……平板部、47b……リップ、47c……凹部、47d……傾斜面、D……原稿。

第 1 図

10 原稿搬送装置



第 2 図



第 3 図

